

明智光秀の 足跡を辿る!

皆さん、お元気でお過ごしのことと存じます。早いもので今年もみらい塾のご案内をする季節となりました。お陰様で北近畿みらい塾は過去7年間に56回開催し、延べ3,000人以上の皆様に参加いただきました。

今年のテーマは、来年の大河ドラマで取り上げられる「明智光秀」の足跡を辿るということにしました。この北近畿で居城とされるのは福知山城（福知山市）、丹波亀山城（亀岡市）ですが、丹波平定にまつわる様々な跡地が残されています。そして何より「何故本能寺の変か?」という謎は、いまだに霧に包まれております。

今年は、あの戦国の世に思いを馳せ、その一刻を明智光秀の身上に寄せてみようと思います。そして、来年の大河ドラマを観るとしても悪くないと思うのですが、いかがでしょう。お誘いあわせご参加ください。出会いは宝なり!

申込方法

- 参加定員 60名（第6回は30名）
- 参加費 1,500円（体験や食事など実費を申し受けることがあります。第6回未定）
- 支払方法 会場にて支払い
- 申込方法 申込先（裏面）に、電話・FAX・Eメールよりお申し込み下さい。
（申込頂いた方に詳細をご案内致しますので、各講座10日前までにお申し込みください）

※全6回参加者には、皆勤賞並びに記念品を贈呈致します。

※一旦納入された受講料は講座中止等の場合以外はお返しできかねますので予めご了承ください。ご都合の悪い場合は、代理の方がご参加いただいても結構です。

主催：NPO法人 北近畿みらい

塾長：四方八洲男（NPO法人 北近畿みらい理事長）、副塾長：宮垣幸光（同副理事長）、事務局：酒井正春（同事務局長）

協賛：公益財団法人 舞鶴文化教育財団、歴史街道推進協議会

後援：京都府、兵庫県、滋賀県、綾部市、福知山市、宮津市、丹波篠山市、亀岡市、大山崎町、長岡京市、大津市、京都新聞、両丹日日新聞社、丹波新聞、あやべ市民新聞社、北近畿経済新聞社、海の京都DMO、森の京都DMO

開催日時	開催地域・会場	講師	テーマ
第1回 5/23(木) 13:30 16:30	宮津市 ミップル4階 コミュニティーホール 京都府宮津市 浜町3012 ☎0772-25-3100 盛林寺 宮津市喜多696 ☎0772-22-4481	講師  吉野 健一氏 （京都府丹波郷土資料館 資料課副主査）	光秀と三女、玉（後のガラシャ）と細川藤孝・忠興 1580年（天正8年）信長の命で細川藤孝（幽斎）は子、忠興とその正室のお玉（後のガラシャ）と共に宮津八幡山城へ入城、丹後を治める。忠興、玉共に18才。1582年（天正10年）6月2日本能寺の変、9日光秀、藤孝に援軍を頼むが拒否、藤孝は剃髪し幽斎と名乗る。13日山崎の合戦で光秀、秀吉に敗れ小栗栖で殺される。玉は味土野に幽閉される。その後光秀の首は玉に届けられ盛林寺にて供養をうけたという（光秀首塚）。  『光秀首塚』
第2回 6/14(金) 13:30 16:30	あやべ温泉 二王の湯 綾部市睦寄町 在の向10 ☎0773-55-0888 国宝光明寺 二王門 綾部市睦寄町君尾1 ☎0773-55-0550	講師  近澤 豊明氏 （綾部市資料館 前館長）	光秀のたんば攻略の前と後 綾部市上林は信長の命により光秀が丹波侵攻する前より戦火に見舞われていた。1527年（大永7年）赤井直正（丹波黒井城主）により光明寺72坊が二王門を残し焼き払われた。1572年（元龜3年）上林氏方の拠点である光明寺が光秀軍に攻め落とされる。それから3年後光秀の丹波侵攻が始まった。光秀に攻略された上林はその後どのような変遷を辿ることになるのか。  国宝光明寺二王門